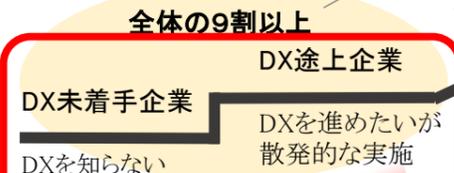
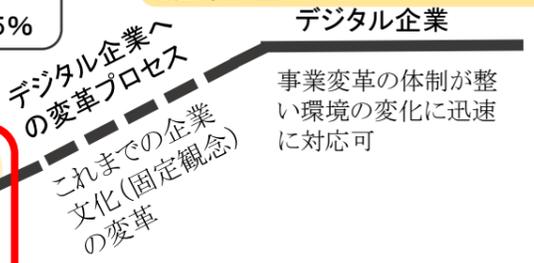


経産省DXレポート2 (R2.12.28) より一部簡略化して抜粋

DX推進指標の自己診断結果に回答した企業のアンケート結果
 ・DXに未着手～一部部門で実施 95%



国際競争力の高い企業、持続的発展(カーボンニュートラル)に貢献する産業が生まれる



成長戦略

◆新産業戦略ワーキンググループ

- ・DX以前のIT化の段階に至っていない中小企業が一定数存在
- ・全体のボトムアップを図るDX支援策の検討が重要

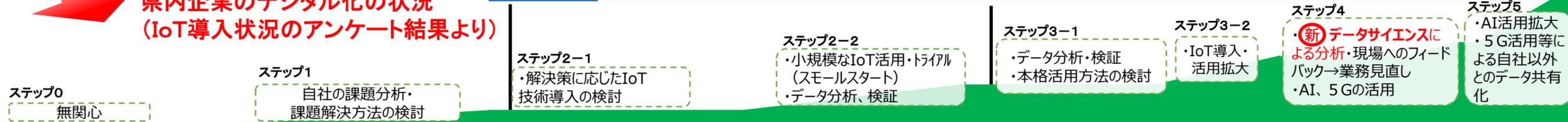
◆DX・働き方改革推進アクションプラン2021(案) (2 デジタルによる県内産業の成長)

KPI : 県IoT推進コンソーシアム会員企業のIoT導入率 R③36% ⇒ R⑤44%

本事業のポイント

1. 企業のデジタル化の段階に応じた支援(未導入、導入検討、導入企業)
2. ①普及啓発、②人材育成、③資金的支援、④IoTコンソ運営、⑤相談対応の5本の柱
3. 企業の課題に応じた適切な支援メニューを選択
 (i 「経営者向け」講座から自社課題を特定し、各メニューへ誘導)

県内企業のデジタル化の状況 (IoT導入状況のアンケート結果より)



未導入 43%(コンソ会員)	導入検討 21%(コンソ会員)	導入企業 36%(コンソ会員)
----------------	-----------------	-----------------

①普及啓発

- 新** 動画の作成・配信(YouTube広告、Twitter、県HP等)
 ①デジタル技術で生産性向上した具体的な事例を紹介する動画の作成、YouTube等による配信 ②人材育成の i、ii の座学部分に関する動画を作成、アーカイブ配信

②人材育成
【3,400万円】

- 新** i 経営者向け(自社課題分析講座)
 座学(4時間×2回)、解決策検討(4時間×1回)、ワークショップ(4時間×2回)
 実施者:委託事業者
- 新** ii 現場管理者向け(事例で学ぶケーススタディ講座)
 座学:IoT(4時間×1回)、AI(4時間×1回)、**新** データサイエンス(4時間×1回)
 視察:IoT～データサイエンスを活用している企業2社(4時間×2回)
 実施者:委託事業者
- 新** iii 技術者向け(デジタル技術研修)
 座学・現場実習等(1日×12回※)
 ※うち6回は県大の講座を活用
 実施者:委託事業者
- 新** iv 技術者向け(データサイエンス技術研修)
 座学・現場実習(4時間×4回)
 実施者:委託事業者

③資金支援
【20億円】
(2月補正(一部))

- 新** 富山県中小企業ビヨンドコロナ補助金【通常枠(デジタル化)】
 補助率:(中小) 2/3、(小規模) 3/4、上限:100万円(下限10万円)
- 新** 富山県中小企業ビヨンドコロナ補助金【特別枠(DX)】
 補助率:一律 2/3、上限:300万円(下限100万円)

④コンソ運営
【200万円】

- 富山県IoT推進コンソーシアムの運営 (H29.9設立 会長:コーセル(株)谷川社長、会員363社(R4.1月末))
 コンソーシアム全体会の開催、企画推進委員会の開催、ウェブサイトやニュースレターでの情報提供、企業現況・ニーズ調査
- IoTプラットフォーム
 プラットフォームに関する広報、参画企業の募集・管理

⑤相談対応
【1,400万円】

- 富山県新世紀産業機構事業(デジタルハブを活用し、富大、県大の教員等との相談体制の構築も検討)
 IoT等推進コーディネーターの配置、相談窓口の設置、出前講座の実施、指導者派遣の実施

成長戦略
富山県新世紀産業機構のデジタルハブ(仮称)でDXに関するセミナーを開催

成長戦略
富山大学の社会人向けデータサイエンス教育の一部を活用

成長戦略
県立大学のDX教育研究センター(仮称)で実施する企業向け社員教育・リカレント教育講座の一部を活用

成長戦略
富山県新世紀産業機構のデジタルハブ(仮称)を活用し、県内中小企業が直面するデジタル化をはじめ様々な課題解決を円滑・効果的に支援する。

(今後の方向性)
県内企業におけるDXの基礎となるIT化を進めるとともに、製造業だけでなく、運送業や倉庫業など、業種の幅を広げてコンソ事業を展開